**九州大学脱炭素エネルギー先導人材育成フェローシップ**

**申請書（２０２２年１０月）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏　　　　　名 |  | 学生番号 |  |
| e-mail |  | 連絡先（携帯番号） |  |
| 在籍学部、学府・学年 | 　　　学部・学府　　　専攻　　　年 | 年　月卒業・修了見込み |
| 指導教員名 |  | e-mail |  |
| 博士後期課程入学（予定）時期　　　 |  | 応募区分 | 一般募集・予約申請 |
| 入学（予定）学府名 | 　　　学府　　　　　専攻 |
|  |
| １．現在までの研究状況**（３ページ以内で作成してください。）** |
| 研究課題名 |  |
| 研究概要250字以内 |  |
| **図表を含めてもよいので、他分野の審査員にも分かりやすく記述してください。**①　これまでの研究の背景、問題点、解決方策、研究目的、研究方法、特色と独創的点について重要文献を挙げて記述してください。②　申請者のこれまでの研究経過及び得られた結果について、問題点を含め①で記載したことと関連づけて説明してください。なお、これまでの研究成果を論文あるいは学会等で発表している場合には、申請者が担当した部分を明らかにして、それらの内容を記述してください。 |
| 提出時は、この注意書きは削除してください。・応募区分は、どちらかを選択してください。・博士後期課程入学（予定）時期は、以下より選択し、記入して下さい。（一般募集）2022年4月, 2022年10月（予約申請）2023年4月, 2023年10月,2024年4月, 2024年10月,2025年4月 |

|  |
| --- |
| ２．これからの研究計画**（６ページ以内で作成してください。）** |
| 研究課題名 |  |
| 研究概要250字以内 |  |
| （１）研究の背景　**他分野の審査員にも分かりやすく記述してください。**これからの研究計画の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について参考文献を挙げて記入してください。 |
|  |
| （２）研究目的・内容　**図表を含めてもよいので、他分野の審査員にも分かりやすく記述してください。**①　研究目的、研究方法、研究内容について記述してください。②　どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。③　所属研究室の研究との関連において、申請者が担当する部分を明らかにしてください。④　研究計画の期間中に異なった研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することを予定している場合はその旨を記載してください。 |
|  |
| （３）研究の特色・独創的な点**次の項目について、他分野の審査員にも分かるように記載してください。**①　これまでの先行研究等があれば、それらと比較して、本研究の特色、着眼点、独創的な点②　国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ、意義③　本研究が完成したとき予想されるインパクト及び将来の見通し |
|  |

|  |
| --- |
| ３．研究業績 |
| 論文誌掲載 |  |
| 国際学会口頭発表 |  |
| 国内学会口頭発表 |  |
| その他研究会等発表 |  |
| 受賞歴 |  |
| 学振特別研究員の応募状況 |  |
| その他業績 |  |

研究費調書

|  |
| --- |
| 積算内訳（消費税込み） |
| １．物品費 | 内容 | 金額（円） |
| 　(1)設備備品費 |  |  |
| 　(2)消耗品費 |  |  |
| ２．旅費 |  |  |
| (1)国内旅費 |  |  |
| 　(2)海外旅費 |  |  |
| ３．その他 |  |  |
| 　(1)印刷製本費 |  |  |
| 　(2)通信運搬費 |  |  |
| 　(3)光熱水料 |  |  |
| 　(4)借損料 |  |  |
| 　(5)雑役務費 |  |  |
| 　(6)その他 |  |  |
| 合計 | 円 |

|  |
| --- |
| 注１　研究費は５０万円を上限とする。 |
| 注２　必要な経費を項目ごとに記入。不足する場合は、適宜、行を追加してください。 |